

操南学区連合自主防災会の31年度具体的活動と担当班

平成31年2月23日 事務局作成

- 1、3月末 避難行動要支援者への「避難支援個別計画書」の策定状況のチェックと再策定依頼状発送 (事務局)
- 2、5月総会時
 - ①、避難支援個別計画書により個別計画状況チェック (事務局、救出・救護班)
 - ②、各町内会会長及び各種団体との緊急連絡網の構築 (事務局、情報班)
 - ③、自主防災会の必要性及び活動について講演会 (危機管理室・情報)
 - ④、備蓄食糧の配給 (給食・給水)
- 3、7月防災訓練
 - ①、避難訓練 (各町内会より3名程度徒歩で指定避難所へ) (避難・誘導班)
 - ②、緊急連絡網のテストとスタート (事務局、情報班)
 - ③、避難所で救命・救急の体験 (消防署) (救出・救護班、消火班)
 - ④、炊き出し (豚汁程度) (給食・給水班)
- 4、9月防災展示
 - ①、真備地区の災害状況写真展 (消防署、倉敷市) (情報班)
 - ②、非常持ち出し品、備蓄品のサンプル展示 (ミドリ安全、アスロック、ダイキ、タイム等) (事務局、救出・救護班、給食・給水班)
 - ③、岡山市防災センター視察 (西消防署) (事務局、情報班)
- 5、11月ふれあい祭り
 - ①、防災コーナーの設置 (防災グッズの展示) (事務局、救出・救護班)
 - ②、避難行動要支援者のまつりへの参加 (避難訓練) (避難・誘導班)
 - ③、地震体験、煙道体験、消火体験等体験コーナー (消火班)
 - ④、備蓄食糧配布訓練、防災グッズの実施 (給食・給水班、情報班)
- 6、32/2月
 - ①、避難所運営訓練 (HUG、危機管理室) (事務局、全班参加)

以上、素案であり各種検討の様あり、楽しい防災訓練を目指したいので知恵を・・・